



2014-2015 年度

国際ロータリー会長 / ゲイリー C. K. ホアン
2690地区ガバナー / 松本 祐二

会長 / 内田 節夫 副会長 / 河原 治子
幹事 / 福田磨寿穂 会計 / 小村 益造

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
8月28日	会員 原 孝士	四国八十八カ所歩き遍路 No.1
9月4日	出雲保健所 薬剤師 渡邊 真理奈 様	危険ドラッグなどの薬物の基礎知識と乱用防止
9月11日	高砂明弘 ガバナー補佐	

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
44	32	12 (3)	78.405%	— %

■欠席者 ■

板垣 / 山口 / 曾田 / 持田稔 / 石原俊 / 園山 / 飯塚詔 / 飯塚俊
持田祐 (山根 / 牧野 / 木村)

■来訪者 ■

川上・岩成 (大社)

■メイクアップ ■

8/25 高砂・内田・福田 (出雲中央)

■次回例会受付当番 ■

(9月11日) 土江光二 / 榎野良文 / 持田祐輔

(9月18日) 山口 弥 / 小汀泰之 / 大島 治

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央	9/22	松江南
火	出雲		松江しんじ湖
水	大社	9/3 9/24	松江
木			松江東 8/28 9/18 10/23
金	出雲南	9/5	

■会長挨拶 ■

前回の例会で9月1日防災の日のお話をしましたが、昨日は平田町内で火災が発生しました。今年度に入って旧平田市で5件、町内では滅多にありませんが旧平田町内で2件目であります。

幸い人的被害が小さくよかったです。飯塚会員、河原会員、田中会員及び出火元にお見舞い申し上げます。また、今朝も灘分地内で火災が発生しました。

防火には十分な留意が必要です。そして、住宅密集地では出火元1件で終わることが少なく、大火になる可能性が大きく、平素から住民一人ひとりの防火への意識が大切です。私も若いころ、消防団の一員で11年いました。秋の火災、防火点検にご家庭を訪問し、点検と防火の備えについての重要性をお知らせしてきました。備えあれば憂いなしの言葉を尊重しましょう。

■幹事報告 ■

1. 周年記念式典のご案内

○ 松江しんじ湖RC 11/9(日) (20周年)
式典 14:00~ 講演 15:15~ 祝賀会 17:00~
当クラブよりガバナー補佐・会長・幹事出席致します。

○ 平田LC 11/8(土) (50周年)
式典 13:00~ 祝宴 15:15~
当クラブより会長出席致します。

2. 倉敷東RCより創立25周年記念誌をいただきました。

■理事会決定事項 ■

1. 高砂明弘ガバナー補佐クラブ協議会について
9月11日(木)開催のクラブ協議会に入会3年未満の会員に出席要請の件 承認。

3年未満の会員に出席案内をする。

2. 5クラブ合同例会実施案について協議(高砂ガバナー補佐より報告)承認。

日時 10月23日(木) 18:30~20:30

会場 ホテルほり江

会費 5,000円 (料理・飲物・看板他)

■委員会報告 ■

プログラム委員会 : 9月の例会行事予定紹介

出席親睦委員会 : 委員会開催のお知らせ ~ 9/25(木)

■スマイル ■

川上・岩成(大社)

(高砂 G 補佐、内田会長本年度はお世話様です。ご活躍をお祈りします。)

内田 (大社クラブ岩成様、川上様ようこそいらっしゃいました。原会員のスピーチ楽しみにしています。)

大島卓・榎野・恒松・小松

(大社 RC 川上様、岩成り様のご来訪を歓迎申し上げます。)

高砂 (原 弘法大師さまのスピーチ、楽しみにしています。榎野様本社移転おめでとうございます。益々のご発展をお祈りします。岩成様お久しぶりです。川上様ようこそ。)

園 (大社より岩成健治様、川上好之様、ようこそいらっしゃいました。又、先般納涼会(花火納涼会)では、皆様にご多大な寄付金及びご理解をありがとうございました。)

飯塚大 (尺八演奏会のご案内をさせていただきます。宜しく願い致します。)

河原 (昨日の火事の折、沢山の会員の方々にご心配をいただきありがとうございました。)

■スピーチ・例会行事 ■

「四国八十八カ所歩き遍路 No.1」 原 孝士 会員



四国八十八カ所歩き遍路についてお話しします。

最近ではお寺が開催し、バスなど車で遍路することがほとんどですが、私は約1年半にわたって、歩いて八十八カ所を巡りました。

24年10月22日宍道駅から岡山までやくも号に乗り、特急電車ですさらに徳島に降り立ち、旧街道を歩いて巡礼を始めました。一日の移動距離は平均25km(少ない時15~20km、多い時には40km)、一回あたり平均4泊5日の歩き遍路を繰り返しました。朝5時に起床、6時に朝食をいただき、7時に出発、15~16時頃に次の宿へ到着します。山中を歩く時には昼食の事前準備も必要でした。

それぞれの願い事を想いながら歩きますが、続けるためには体力・気力が必要で 70 歳くらいが限界だと感じます。65 歳頃から思いついて始める方が多く、遍路の途中も同じような境遇の「終わった人」同士、いろいろな会話をおもしろく感じました。

四国八十八カ所巡りの主人公といえば弘法大師(空海; 774~835 年)ですが、地元では「お大師さま(ん)」と呼ばれています。現 香川県善通寺市の豪族であった佐伯氏の一族として生まれ、役人になるために奈良にあった大学に入ったものの、仏教に目覚めます。当然ながら親に反対され、73 番札所 出釈迦寺近くの捨身ヶ嶽禅定で身を投げたところ、天女に助けられたと伝えられています。

23 番札所(徳島)から 24 番札所(高知)までは、昔は歩いて 3 日かかる何もない山道だったようですが、現在はジオパークとして道路が整備されています。この途中にある御蔵洞は弘法大師が修行した場所で、この洞窟から見える風景が空と海(太平洋)だけだったことから「空海」との命名につながったといわれています。

空海は、成功確率 50%程度であった遣唐使の一員として唐に渡って、高齢であった真言宗の僧に師事し、わずか半年でその教えを会得しました。そして太宰府に無事帰国したものの、当時の都は争乱中であったため、3 年間太宰府への滞在を余儀なくされ、真言宗の経典をまとめました。

続きは、いずれ開催予定の第二回でお話したいと思います。